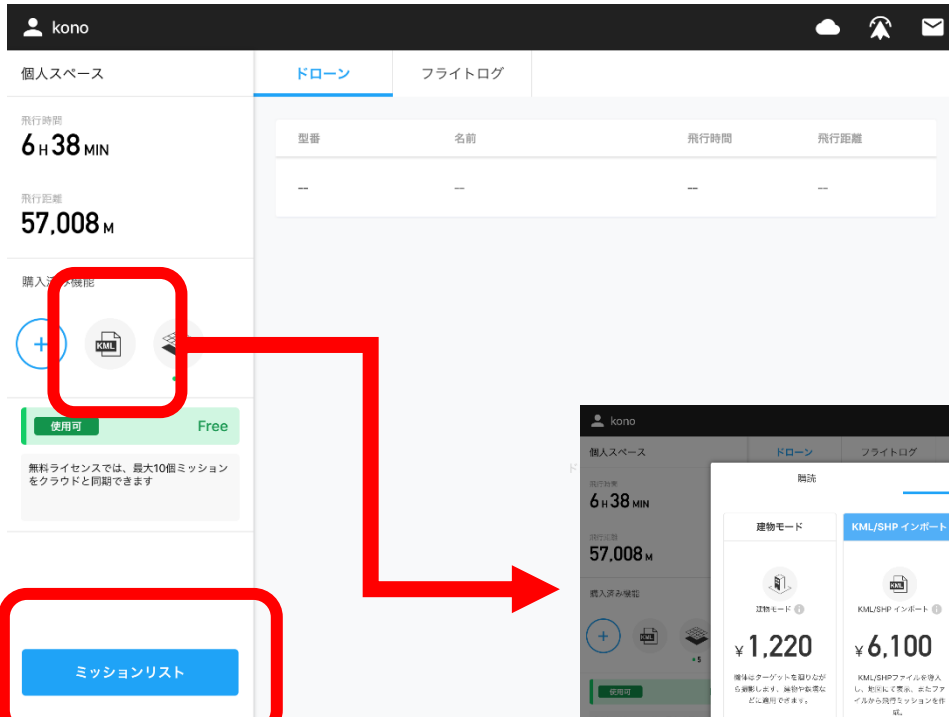
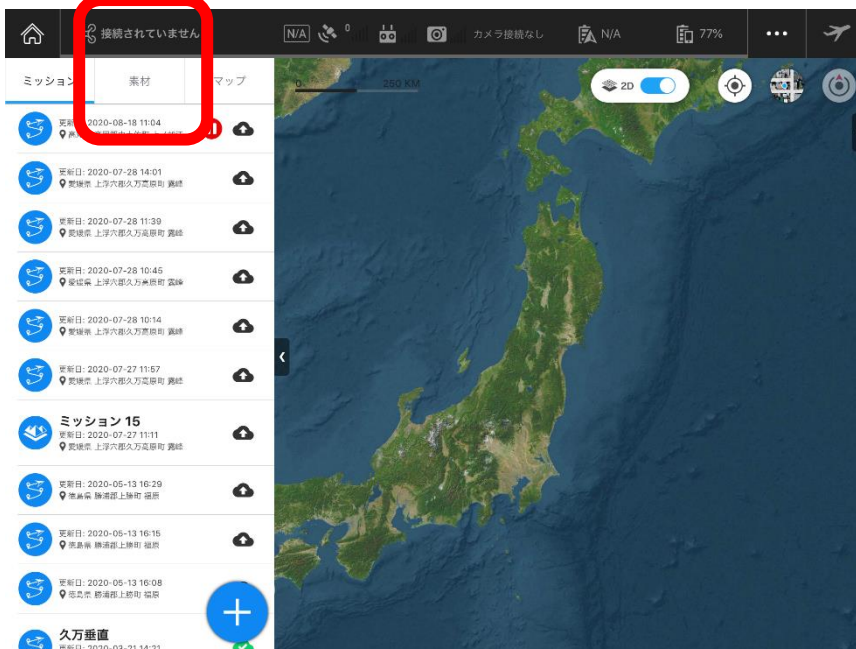


# UAV飛行経路作成システム GSProでのKMLインポートと設定

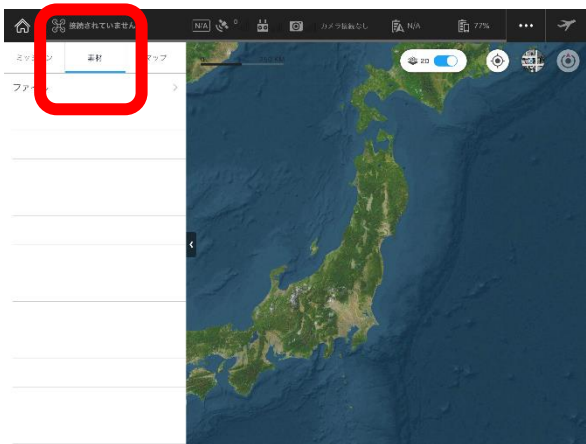
# GSProを立ち上げる。 KMLインポートには有料オプションが必要 (¥6,100 2020年8月現在) ミッションリストをタップ



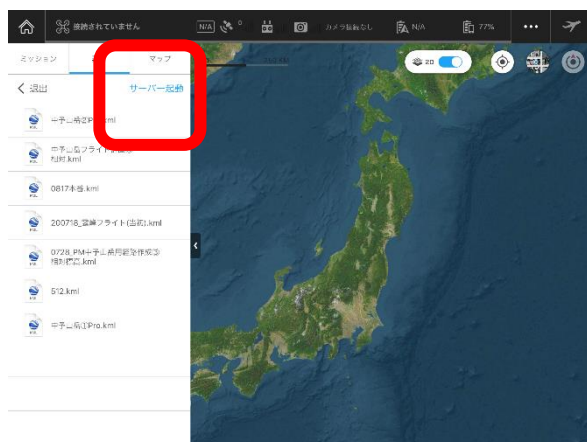
「素材」をタップ



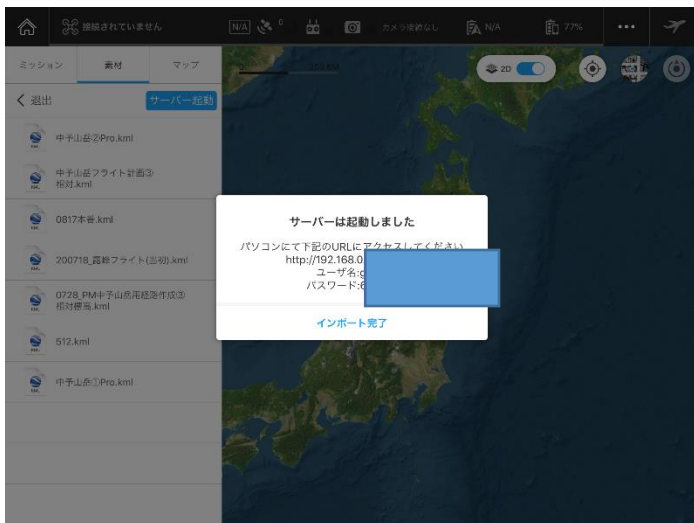
「ファイル」をタップ



「サーバー起動」をタップ



パソコンにて表示されるURLにアクセスし、  
同じく表示されているユーザー名とパスワードを入力

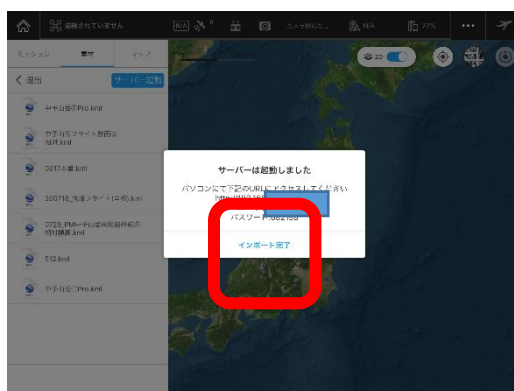


PC画面

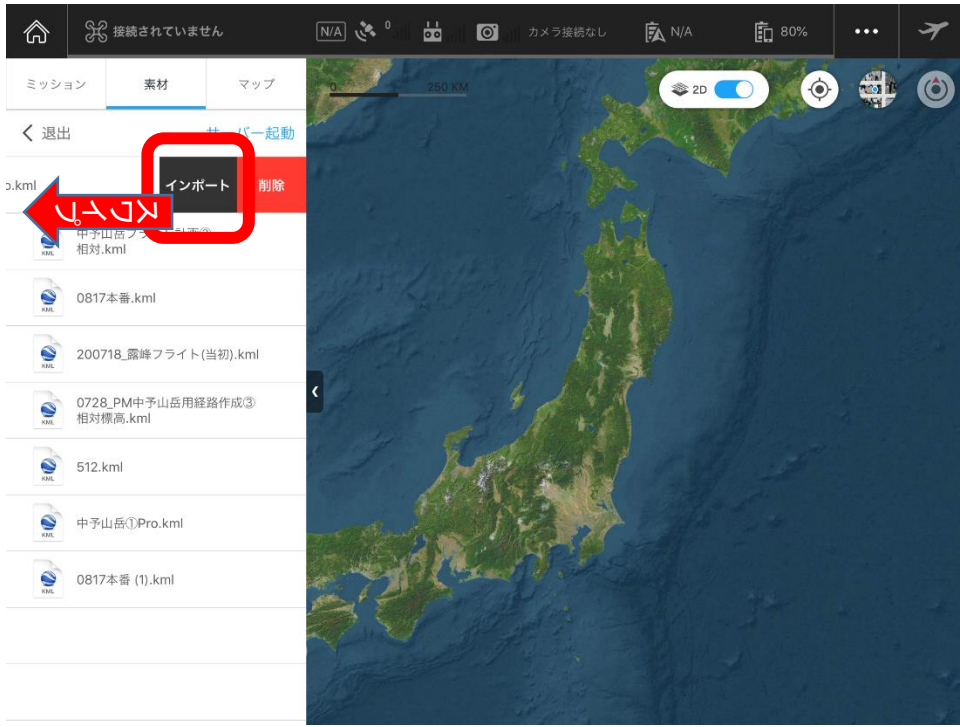


KMLをアップロードし、インポートが終わればGSPro側で  
「インポート完了をタップ」

PC画面

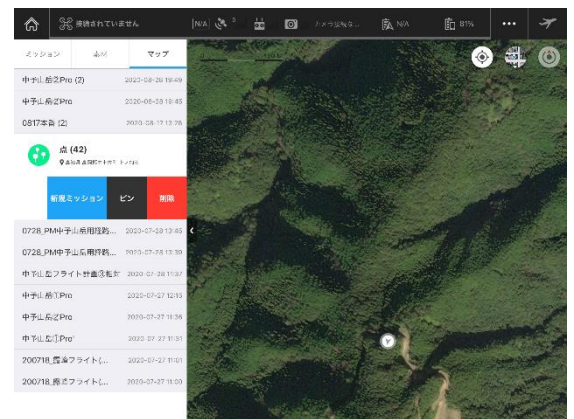
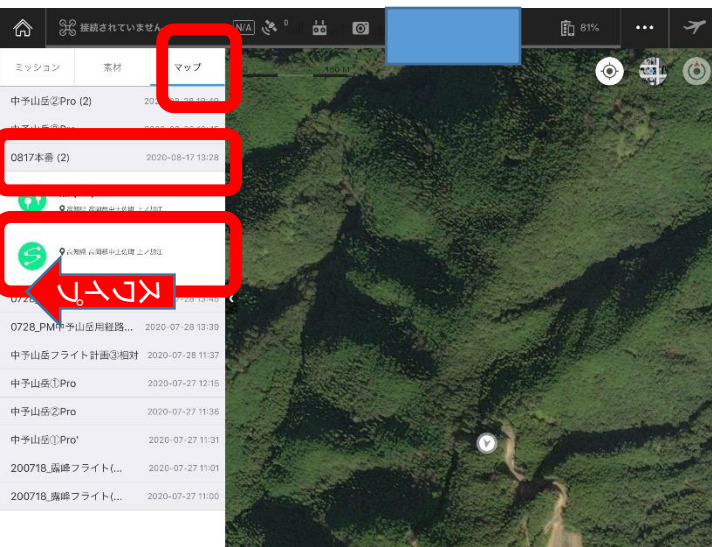


# インポートしたKMLを左にスワイプし、インポートをタップ

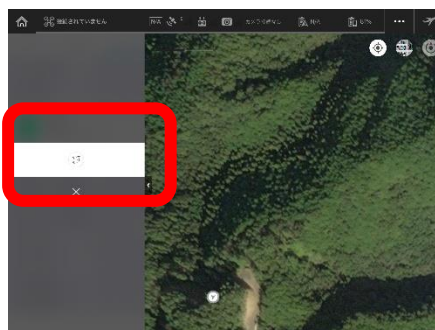


「マップ」をタップし、インポートしたKMLをタップ。  
表示されるウェイポイントマークを左にスワイプ。  
新規ミッションをタップ

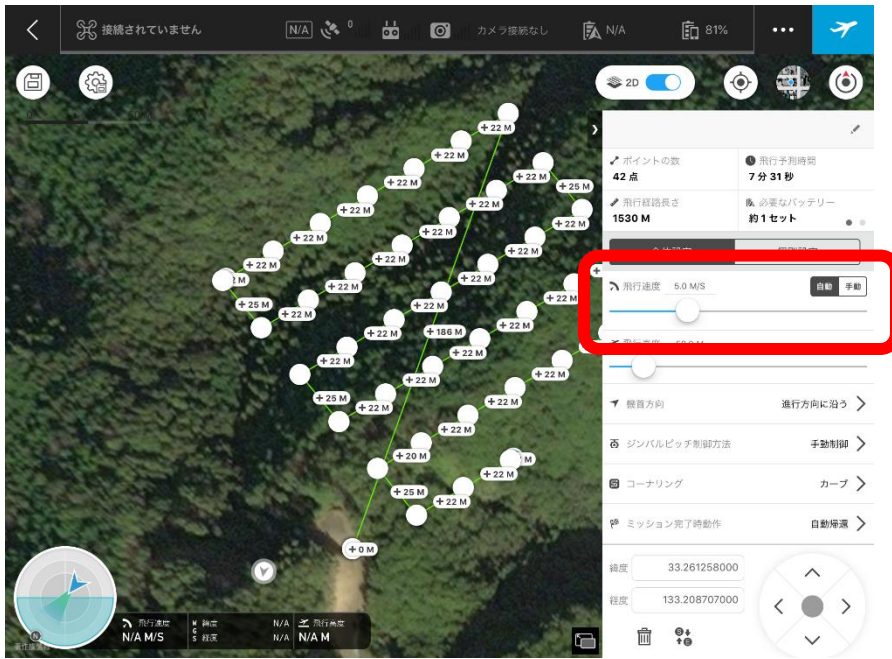
※ウェイポイントマーク



## ウェイポイントマークをタップ



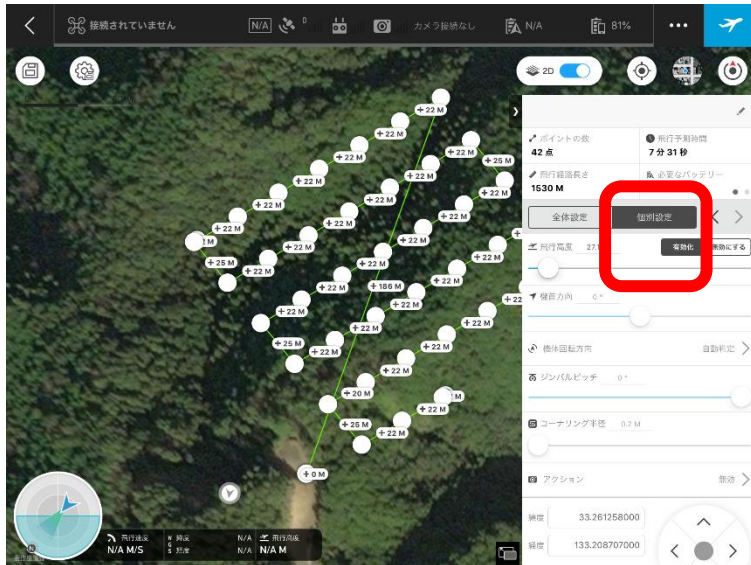
作成した経路が表示されるので全体設定で飛行速度を落とす。  
遅いほどラップ率が高くなります。2.0M/S~5.0M/S推奨。



個別設定で高度等問題ないか確認。

GSProの場合ホームポイントから1m以下の高度は設定できず、  
設定されたデフォルトの高度になるため注意。

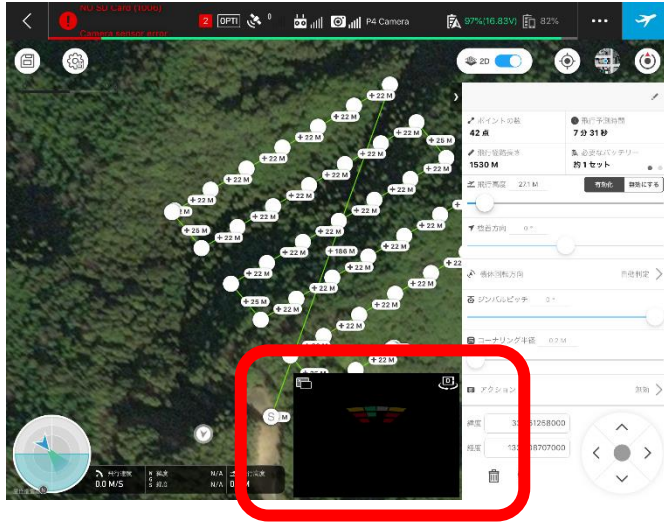
デフォルトになってしまった箇所は高度1mで対応してください。



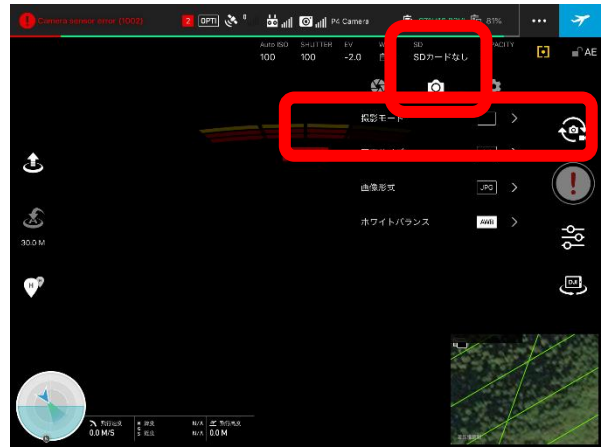
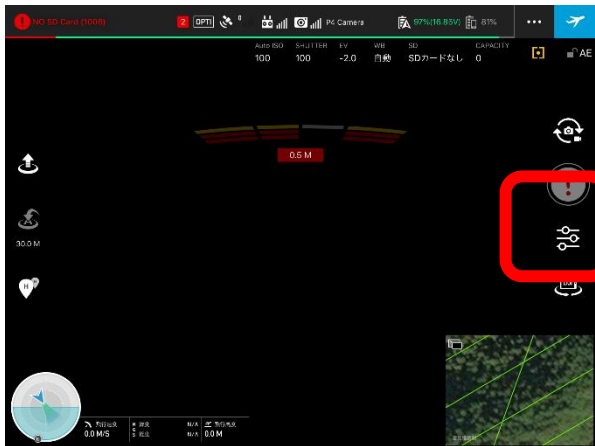
## 【カメラの設定】

GSPProがインストールされているスマートデバイスとプロポとドローンが接続した状態にしてください

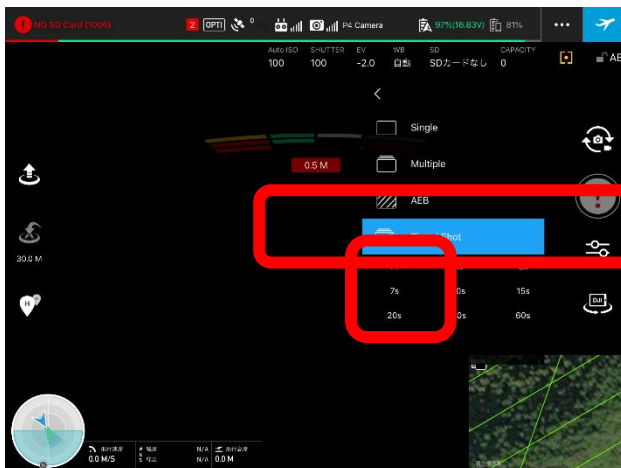
カメラ設定はドローンとプロポが接続されている状態である必要があります。ドローンのカメラモードをタップ



カメラ設定をタップし、カメラアイコンをタップ。撮影モードをタップ

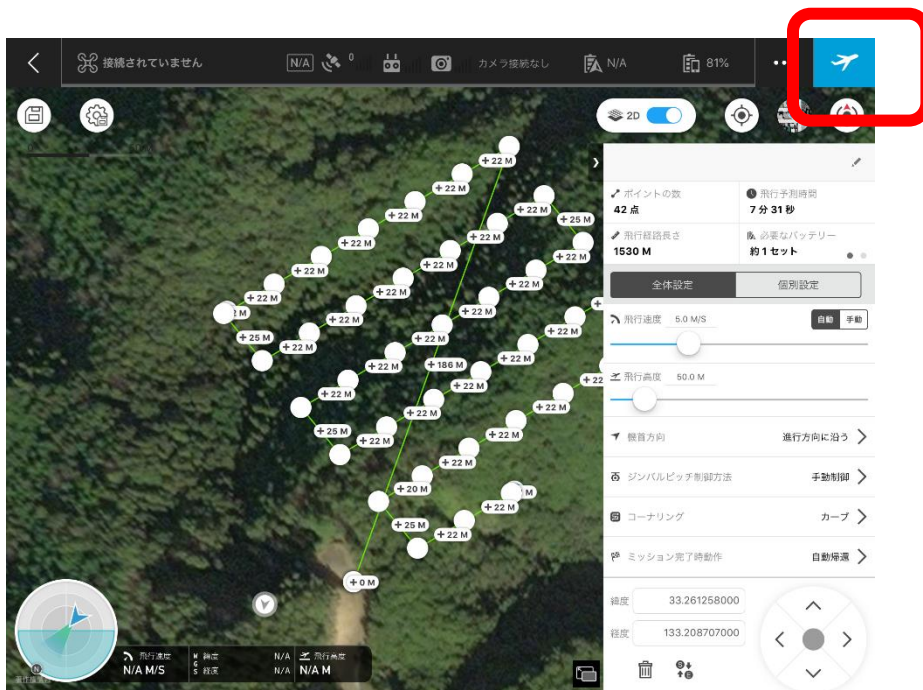


「Timed shot」にし撮影間隔を設定します。2s(2秒に一回)でOK。



EV値、ISOやシャッタースピードの設定は任意で設定してください

## 設定は完了したらフライトを実行



- ・ Timed shotで撮影を開始するときは最初の一回だけ撮影ボタンを押す必要があります
- ・ ジンバルは手動で真下にしてください

